

## Injury Alert (傷害速報)類似事例

高吸水性樹脂球の誤飲による腸閉塞 (No.109 高吸水性樹脂球の誤飲による腸閉塞の類似事例 4)

事例	基本情報	年齢：0歳 11か月 性別：男児 体重：9.8kg 身長：74.5cm
	家族構成	父、母、本児
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		異物誤飲
医療費		入院 108,270円 (医療機関 A のみ)
原因対象	対象名称	水で膨らむボール (高吸水性樹脂製品) (大きさは1つあたり直径 2-3mm 大で、膨らむと 5 倍の 10-15mm 大になる)
	入手経路 使用状況	新品 (水で膨らむ前のもの)、入手経路・使用頻度は友人宅のため不明
発生状況	発生場所	母親の友人宅
	周囲の人 周囲の環境	母親の友人およびその友人の子ども (4歳、乳児) がそばにいて、一緒に遊んでいた。数日前に同 4歳児が水で膨らむボールで遊んでいたが、その後おもちゃ箱に同製品が入っていたのは親の友人も気づいていなかった。
	発生年月日	2021年 11月 X日 (日) 午後 5時 0分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	当日、親の友人宅に両親とともに出かけ、本児は、友人の子どもたちと一緒に遊んでいた。上記時刻、母親が、おもちゃ箱内の子ども用のお椀の中に入っていた水で膨らむボール (膨らむ前のもの) を取り出して、口に入れている本児に気付いた。すぐにやめさせて様子を見ていたところ、午後 6 時ごろから吃逆があり、医療機関 A を受診した。
医療機関受診時以降の 治療経過 転帰		受診時は、全身状態は良好であったが、腹部単純 CT で径 2 cm 程度の丸い異物が腸管内に複数個観察されたため (図 1)、異物誤飲の可能性を考慮し、同日は、絶食・輸液しながら経過観察とした。外科的介入の必要性が考慮され、X+1 日に医療機関 B に転院となった。転院後、保存的に経過観察となり、後日、肛門より計 15 個の異物排泄が確認された。そのうち一部は破れていたが、全て 15-20mm 大の水で膨らむボールであった。その後、経口摂取良好であることを確認し、退院となった。
キーワード		高吸水性樹脂球、水で膨らむボール、異物誤飲

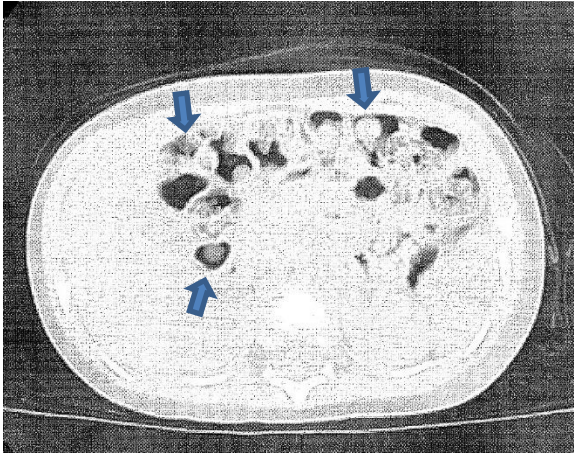


図1 腹部単純CT（腸管内に複数の異物が指摘された）